

## 四国で初めてエンディング DVD の製作

# エンディングビデオ

☆金銭の遺産相続だけでは無く、記憶遺産も合わせて考えます。家族への遺言、贈る言葉、未来へ向けた伝言。またそれは葬式に流れ、法要にも使用でき2度、3度の使い方が出来ます。冊子、書籍（通常 200 万円前後）などと違い、一般の方々こそ格安（10 万円前後）で作れ、また生きている姿で伝えきれない想いを語ってもらいます。

☆残された家族へ贈る言葉、物品遺産（形見分け）、お墓、葬式の仕方、葬式に呼ぶ人員などを語ってもらいます。付け加え、末期の医療措置についても証言として記録します。

☆エンディングノートは紛失する恐れがあり、筆跡の解読難もあります、エンディングビデオは無くなることはありません。ディスクに残し、また動画サイトにも完全非公開で残せます、ご本人はネット上でも活きます（ネット供養）。



左は自分史DVD 右はエンディングDVD  
約 60 分 (30 万円～) 約 10 分 (10 万円～)

**像成企画事務所** 自分史・社史DVDの製作、イベント、ウェディング撮影。

代表者・小川佳晃は出版会社で 28 年間に及ぶ会社員生活を送る。その会社では自叙伝・自費出版などの企画に携わり、あまりに高価な製作費、文字と動かない写真、冊子保存に広い場所が必要、採算に見合わない方式に疑問を持ち続ける。

夢は記憶図書館、肉体は無くなっても記憶が後世に残る活動をしたい。自分史DVDとエンディングDVDとの違いは、収録時間の違いと業績と趣味の活動などと、終活を主にしているところ。

現在は、提携できる事業所（葬儀社、医療関係者、書士）を探索中

連絡先：088-655-5789 メールアドレス：axela3581@gmail.com

「自分史 net.」で検索を！